



校報

いいの子

木次中学校区のめざす子ども像

- ・ふるさとに愛着をもち、多様な他者と進んで関わる子ども
- ・心身ともに健康で、しなやかさとたくましさのある子ども
- ・自ら判断し、生き生きと表現する子ども

めざす子ども像：学び合う子・助け合う子・元気な子

令和2年10月23日 発行 文責：校長



入場行進：各色のプラカードは1年生が作りました。



熱気あふれる応援合戦。1年生から6年生まで息ピッタリでした。



玉入れ（1～3年生）

聖火リレー

フラフープリレー（4～6年生）

みんなで創り上げた なかよし運動会

感染症対策のために延期になっていた運動会を10月11日（日）に行いました。全校児童が一堂に会する学校行事としては、今年度で一番大きなものでした。

コロナ禍での開催だったことから、種目数を減らして午前中で終わるようにしたり、来場者を家族のみに制限したり、密を防ぐために来場者用テントの設置を見送ったりするなど、これまでにない形での運動会となりました。それでも子どもたちは、競技や応援に全力で取り組みました。中でも特に頑張っていたのは最高学年の6年生。感染症対策のため、制限のある中での応援合戦でしたが、与えられた条件の中でどう表現すればよいかをみんなで考え合い、色別集会の段階から1～5年生をうまくリードしていました。6年生の熱い思いに応え、毎日の応援練習に参加した1～5年生も立派だったと思います。

家族みんなで 体幹トレーニング



9月30日(水)の学習公開日に併せ、PTA生活部共催の学校保健委員会 講演会を開催しました。今年度のテーマは「学習を支える体づくり」。講師として、奥出雲町立三成小学校 教諭 今岡 直子 先生をお招きしました。講演会には、5、6年生児童も参加しました。

講演では、学習中に姿勢を保つことや、目や耳、声、手などをフル活用して学習に取り組むことも運動であること、そのために、体づくりが大事であることなど、簡単なエクササイズを交えながらお話しいただきました。児童が教室に戻った後では、保護者向けに、体と心の成長との関わりについてもお話しいただきました。

以下、参加された保護者の方からの感想の一部を紹介します。

「体を動かすことの大切さを、改めて感じさせていただきました。メディアとの関わりが多い世の中ですが、体、頭を使い、元気に健やかに子どもが成長して行ってほしいなと思いました。」

「子どもが求めている『今愛してほしい！認めてほしい！』気持ちを、スキンシップを通して伝えていきたいです。高学年になって、抱きしめる回数も減っていますが、料理や手伝いをしながらでもいいと言っておられたので、今の大切な時間を無駄にせず過ごしていきたいです。昔からの外遊びも一緒にできたらと思います。」

「体づくりに加えて精神的な面も学ぶことができ、色々なことがつながっているのだなと思いました。子どもたちと一緒に学ぶことで、家での会話も広がりました。」

読書の秋に 間に合いました！

新型コロナウイルス感染症の影響で実施を見合わせていた木曜朝の読み語りを10月から始めました。

感染症対策のため、間隔を空けての実施ですが、子どもたちは、地域の方や保護者のみなさんがお話ししてくださるのをとても楽しみにしています。



今年度お世話になるボランティアの皆さん

青戸 玲子さん 秋山 悦子さん 吾郷真理子さん 足立 旗さん
 岩井 抄子さん 河口 裕子さん 小林 尚子さん 佐藤 敬子さん
 須谷美津子さん 炭谷 君枝さん 陶山奈々絵さん 田壺 勉さん
 橋本 一枝さん 細木 芳光さん 松島あゆみさん 松本美也子さん
 山根由起子さん 山根 陽子さん

よろしく申し上げます □

11月の主な行事

2(月)眼科検診 13(金)計算会
 7(土)学習発表会 スクールカウンセラー来校日
 9(月)振替休業日 24(火)書取会
 10(火)、11(水) 27(金)～ 個人面談
 6年修学旅行